

# 「湘南国際村に関するアンケート」

## 集計結果

依頼先：湘南国際村自治会の皆様

配布日：平成30年 8 月10日（金）

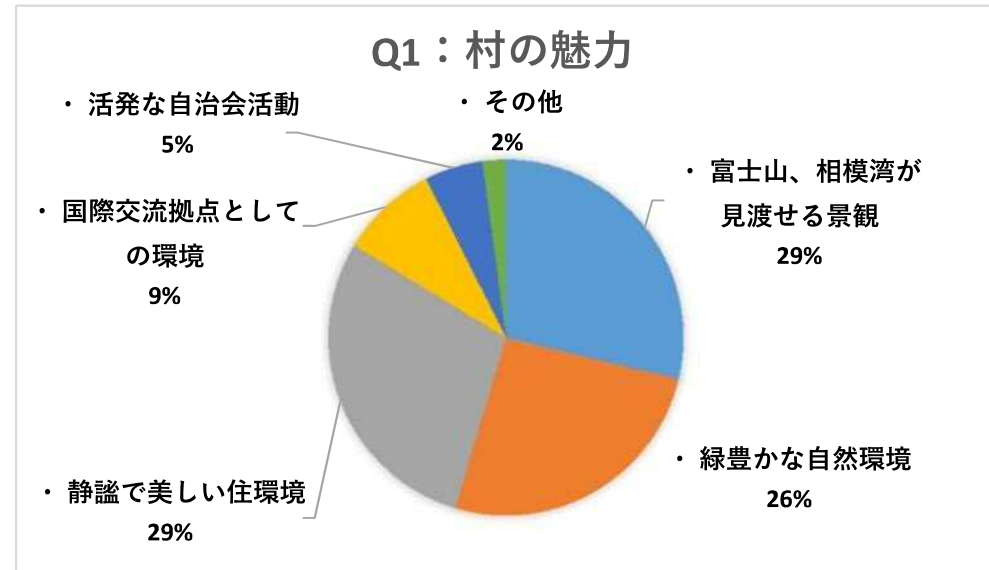
提出期限：平成30年 8 月24日（金）

配布数： 327 世帯

回答数： 102 世帯（ 31.2% ）

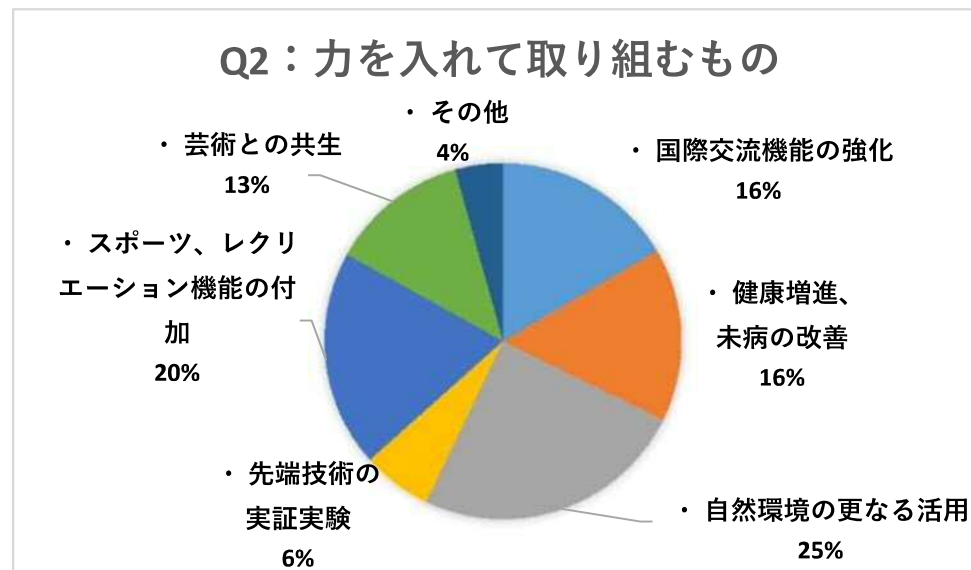
Q1：湘南国際村には、多くの魅力があります。この湘南国際村ブランドを維持し、磨き上げるために、これからも守りたい、アピールしていきたい湘南国際村の「魅力」は何だと思えますか。（3つまで選んでください）

- ・ 富士山、相模湾が見渡せる景観 81
- ・ 緑豊かな自然環境 73
- ・ 静謐で美しい住環境 82
- ・ 国際交流拠点としての環境 25
- ・ 活発な自治会活動 15
- ・ その他 6



Q2：湘南国際村は「国際交流」を掲げていますが、さらなる魅力向上のために力を入れて取り組んでほしいものはありますか。（3つまで選んでください）

- ・ 国際交流機能の強化 42
- ・ 健康増進、未病の改善 40
- ・ 自然環境の更なる活用 63
- ・ 先端技術の実証実験 16
- ・ スポーツ、レクリエーション機能の付加 50
- ・ 芸術との共生 32
- ・ その他 11



Q3：Q2を進めるためには、具体的にどのような取組が必要であると思いますか。（例：ホームステイの促進、めぐりの森の散策路の拡充など）  
（自由意見）

■ 国際交流機能の強化

・自然を生かしたウォーキング・ジョギングコースの設定 ・国際会議などを含む国際交流イベントの開催、運営に住民のボランティア参加。住民のホスピタリティを交流イベントの特色に。弁当代程度は支給 ・ホームステイの促進、または総合民泊施設を作り、海外からの知的創造者が気軽に訪れるように  
・新たな政府機関の研究所または研修所の設置 ・国際交流組織の誘致 ・日本人、外国人、若者から老人まで、住民、外部の方たちが参加できる集会は面白い ・キリスト教会設置 ・国際村在住の外国の方々を招いたり、自治会館で各国の習慣、風習等の講演 ・住民代表の語学教室設置

■ 健康増進、未病の改善

・保健師等の専門スタッフによる定期巡回 ・常設のクリニックの存在が不可欠 ・健康増進に係る施設及びサービス拠点、高齢者対応施設及びサービス拠点、病院（高度治療、先端治療等）及び医療生命科学バイオ研究所の誘致促進、集積 ・高齢者でも参加できる、スポーツ、リハビリ、美容と健康のための施設など ・屋内外スポーツ施設と医療機関の提携 ・健康、未病のための医療機関の設置

■ 自然環境の更なる活用

・めぐりの森の散策路の拡充。荒地（未整備）の印象強い。イメージ悪し ・めぐりの森の緑化整備の更なる推進 ・めぐりの森の魅力の向上、植栽、散策路の整備、他へ抜ける道（前田川）の整備 ・めぐりの森を自然と触れ合える場所に（子どもが自然や昆虫、動植物と触れ合え、火起こしもできるような） ・めぐりの森の公園化 ・自然環境の更なる「活用」というよりは、ゴルフ場開発のために破壊された山を、できるだけ元に戻す活動をさらに進めていただきたい。めぐりの森エリアは三浦半島の中心であり、半島全体の自然環境や生態系の要である ・ルート表示、歴史的説明（近隣の地点を含む）等

■ スポーツ、レクリエーション機能の付加

・野球場やサッカー施設 ・海と山の活動拠点本部（ボート&ヨット、ハイキング&キャンプ、サイクリング&ロードレーサー）の修理、休憩、情報交換の場 ・アスレチックジムの開設 ・スポーツジム、プール ・アスレチックコースの設置等、目玉を作る ・三浦半島にないオートキャンプ場。都心から近く、自然環境もよく、海も近い。整備コストも低め。運営受託するところある ・めぐりの森にフィットネスクラブ ・館内プールの一般開放

■ 芸術との共生

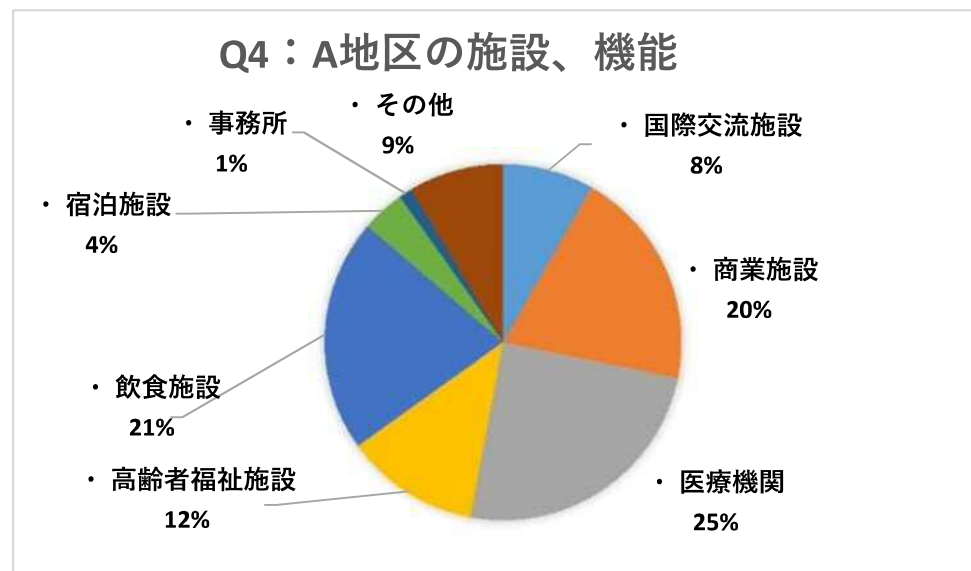
・めぐりの森の空地にステージ、トイレ等を整備し、国内外の音楽家を招き、コンサートを開催 ・それに合わせたバス等、公共交通のフレキシブルな運用  
・県立近代美術館や葉山、横須賀に縁のある芸術家関連 ・森の散策路の拡充と箱根美術館のようなモニュメントを配置 ・直島のように、B地区を芸術の場所にする。もしくは、八ヶ岳高原にある音楽ホールを作る ・経済性から解放された普遍性の高い美観・趣向・知性・芸術・文化に特化した活動を推進

■ その他

・毎週フリーマーケットがあったが、とてもよかった ・めぐりの森に村のシンボルとなるような大庭園やグラウンド、花木の園、桜並木道などを作る。外国人居住者が利用しやすい商業施設を一店のみ開く ・舗装道路を一部「子安の里」、一部「秋谷・大楠」各方面への道路工事を完成 ・店が増えることが望ましい ・総研大の拡充 ・生け垣の手入れのインターバルの短縮 ・清掃の徹底、空き家対策 ・めぐりの森にバイクや理由なき車の通行は禁止

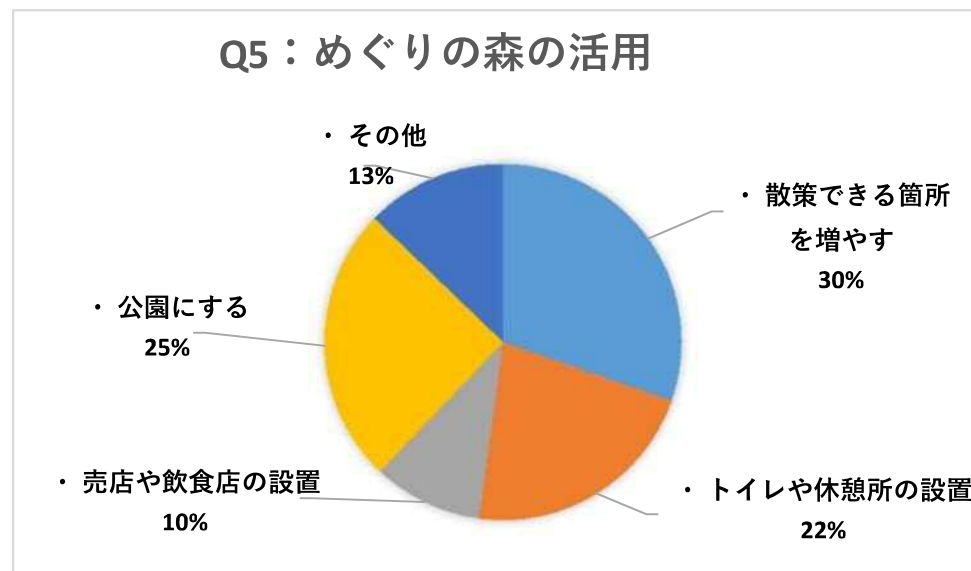
Q4：皆様がお住いの住宅や研修施設等がある「A地区」に、どのような施設、機能があったら（強化したら）よいと思いますか。（※現在は、研究・研修施設のほか、福祉施設等など、場所ごとに建物の用途が限られています。）（3つまで選んでください）

- ・ 国際交流施設 21
- ・ 商業施設 51
- ・ 医療機関 63
- ・ 高齢者福祉施設 31
- ・ 飲食施設 54
- ・ 宿泊施設 10
- ・ 事務所 3
- ・ その他 22



Q5：豊かな緑が広がる「めぐりの森」が、どのように活用されたらよいと思いますか。（※現在は、「緑の再生と保全」を行い、自然環境を生かした活用を図ることとされています。）（複数回答可）

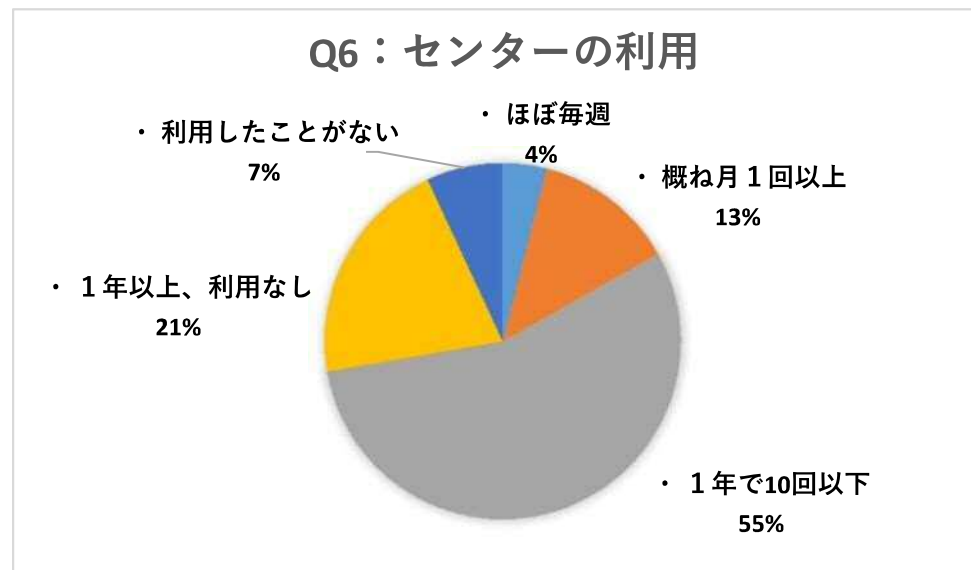
- ・ 散策できる箇所を増やす 64
- ・ トイレや休憩所の設置 46
- ・ 売店や飲食店の設置 21
- ・ 公園にする 53
- ・ その他 27



Q6：湘南国際村センターを、どの程度利用していますか。

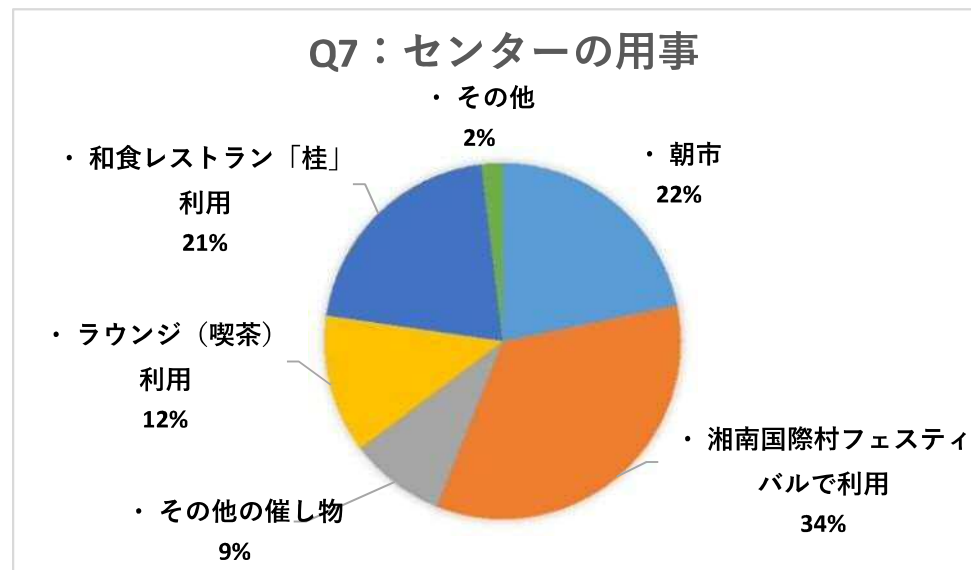
- ・ ほぼ毎週
- ・ 概ね月 1 回以上
- ・ 1 年で10回以下
- ・ 1 年以上、利用なし
- ・ 利用したことがない

4  
13  
56  
21  
7



Q7：湘南国際村センターに、どのような用事で行かれましたか。（複数回答可）

- ・ 朝市 45
- ・ 湘南国際村フェスティバルで利用 71
- ・ その他の催し物 18
- ・ ラウンジ（喫茶）利用 26
- ・ 和食レストラン「桂」利用 43
- ・ その他 4

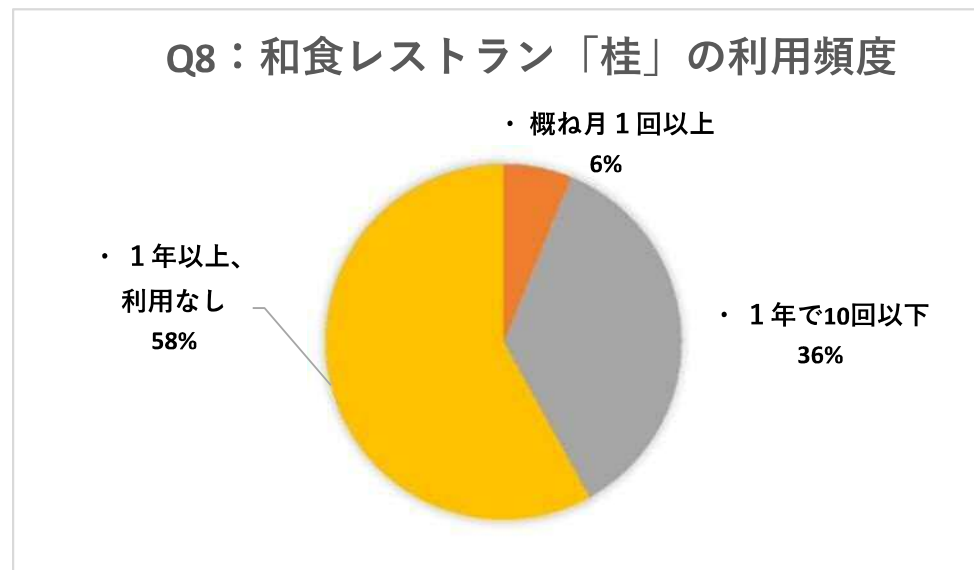




Q8：Q7で「和食レストラン「桂（かつら）」）を利用したことがある」と答えた方にお聞きします。頻度はどの程度ですか。

- ・ ほぼ毎週
- ・ 概ね月1回以上
- ・ 1年で10回以下
- ・ 1年以上、利用なし

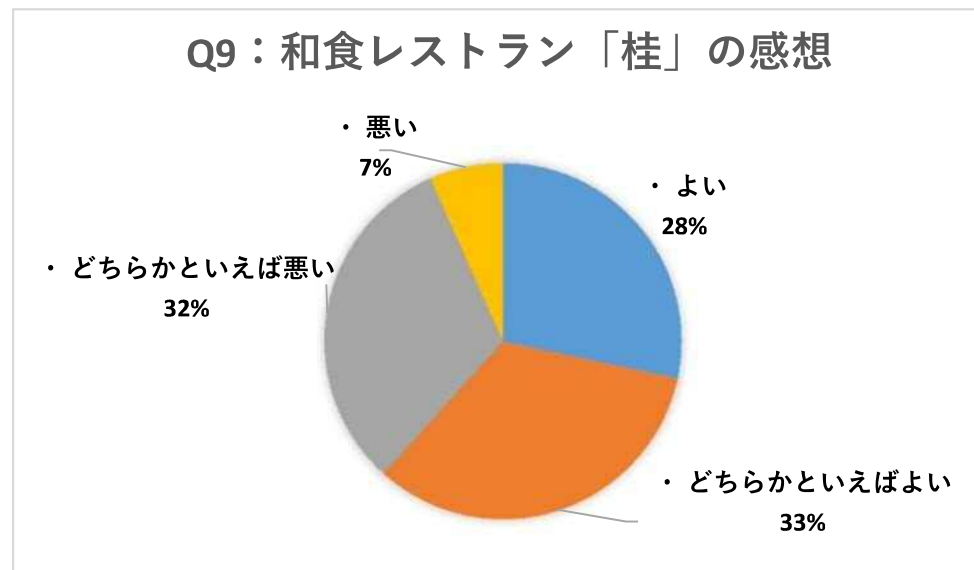
0  
5  
29  
47



Q9：桂の感想はいかがでしたか。

- ・ よい
- ・ どちらかといえばよい
- ・ どちらかといえば悪い
- ・ 悪い

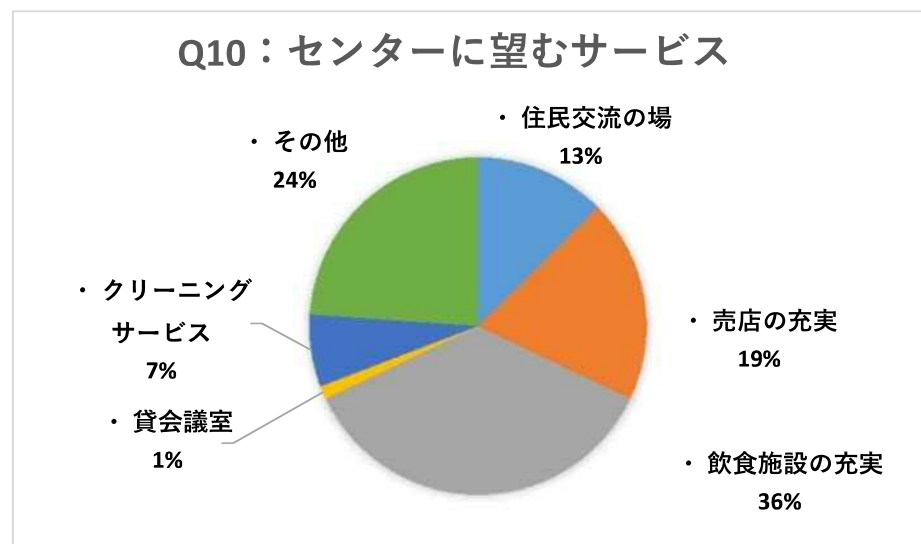
17  
20  
19  
4



Q10：センターに、どのようなサービスがあるとよいと思いますか。（複数回答可）

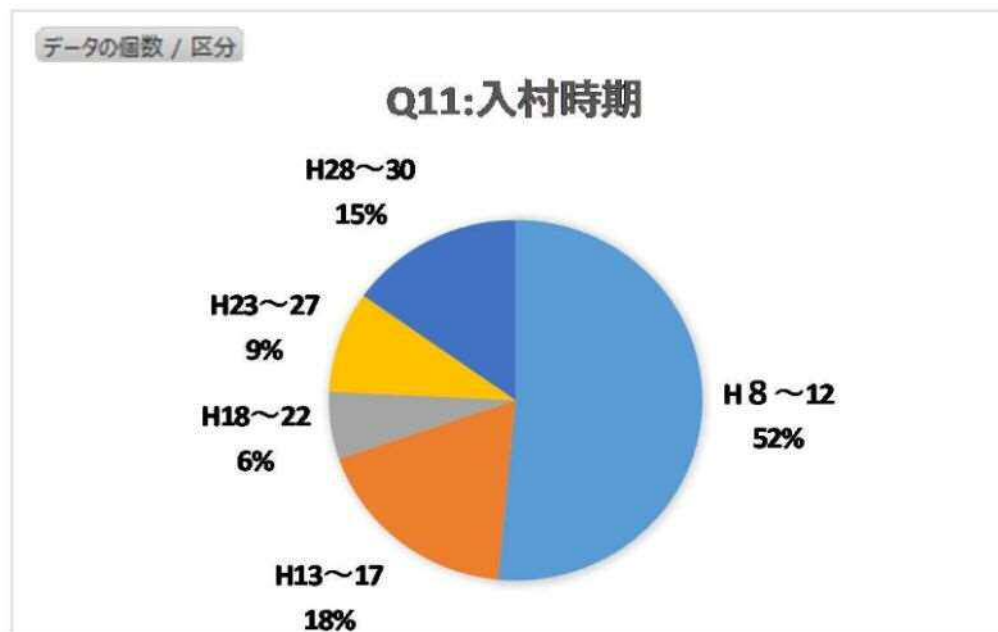
- ・ 住民交流の場
- ・ 売店の充実
- ・ 飲食施設の充実
- ・ 貸会議室
- ・ クリーニングサービス
- ・ その他

20  
31  
57  
2  
11  
38



Q11：世帯として入居されたのは、いつですか。

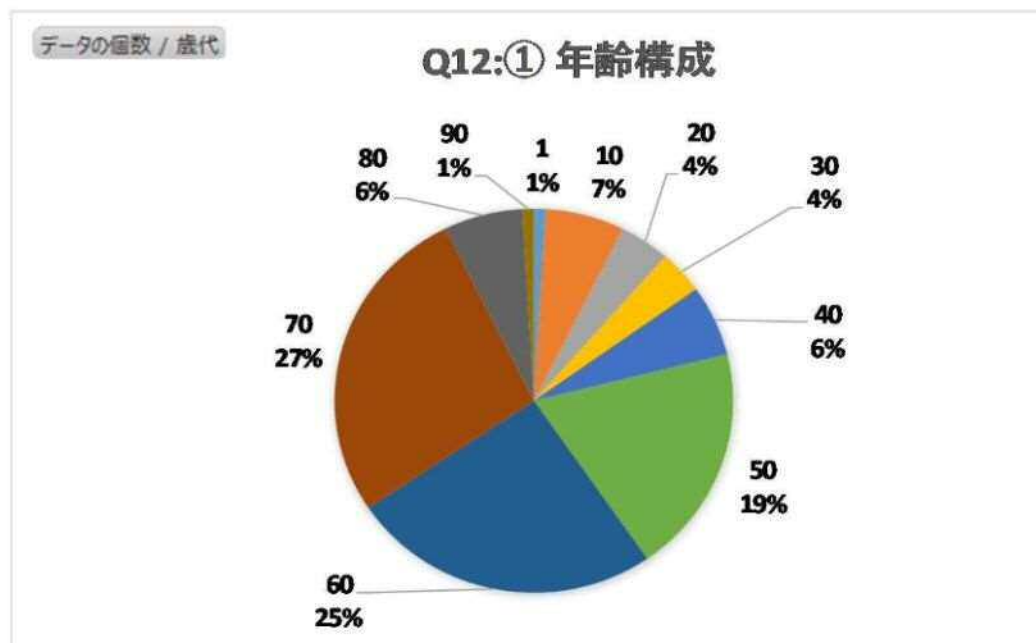
行ラベル	データの個数 / 区分
H 8～12	51
H13～17	18
H18～22	6
H23～27	9
H28～30	15
(空白)	
総計	99



Q12：ふだん暮らしている世帯の方の年齢層、通勤、通学（通園）の状況についてお尋ねします。お一人ずつ、記入をお願いします。

行ラベル	データの個数 / 歳代
1	2
10	14
20	9
30	8
40	13
50	42
60	55
70	59
80	14
90	2
(空白)	
<b>総計</b>	<b>218</b>

102 世帯
221 人分

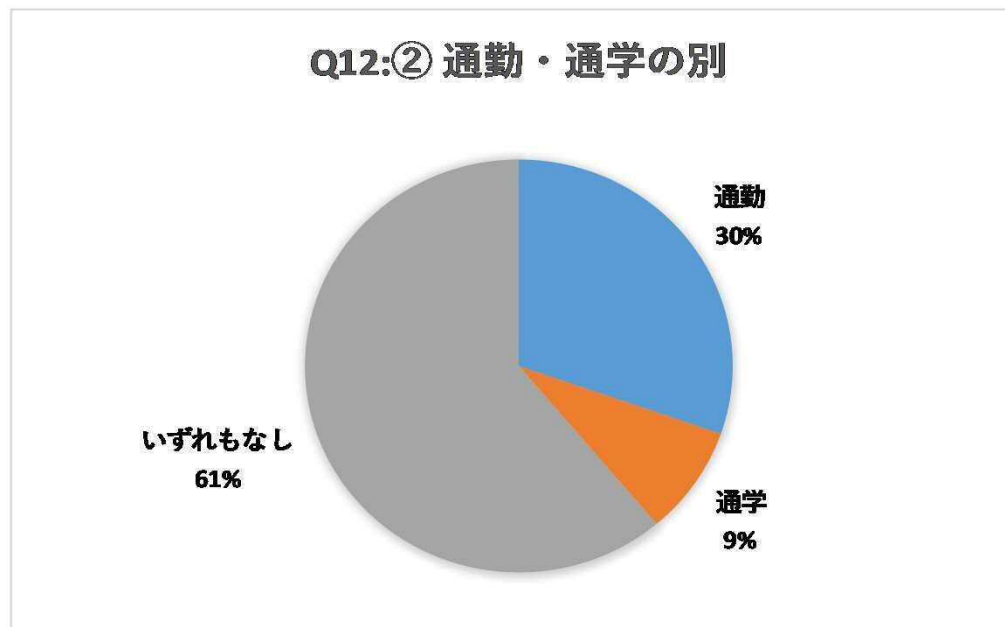


※上段の数値は「〇歳代」を表す。  
 (ただし、「1」は「一けた」(10歳未満))

Q12 :

(単位：人)

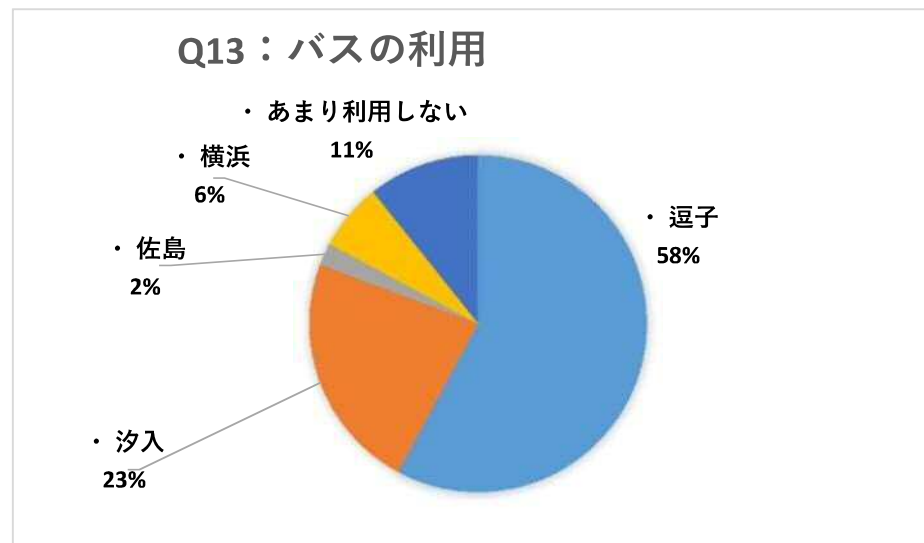
通勤	通学	いずれもなし
64	18	129



Q13：湘南国際村からどの方面に向かうバスを、主に利用されますか。

- ・ 逗子
- ・ 汐入
- ・ 佐島
- ・ 横浜
- ・ あまり利用しない

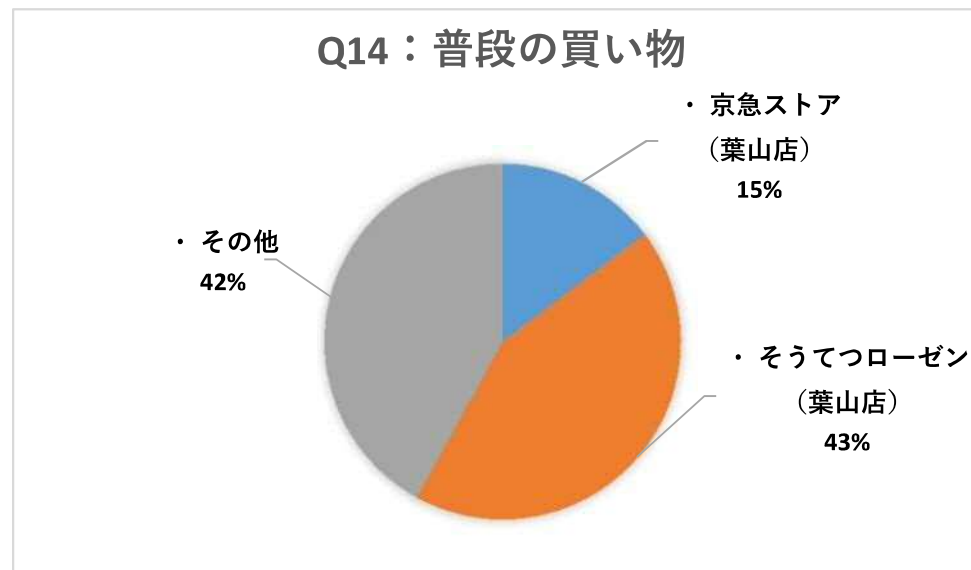
81  
32  
3  
9  
15



Q14：普段の買い物は、主にどちらに行かれますか。

- ・ 京急ストア（葉山店）
- ・ そうてつローゼン（葉山店）
- ・ その他

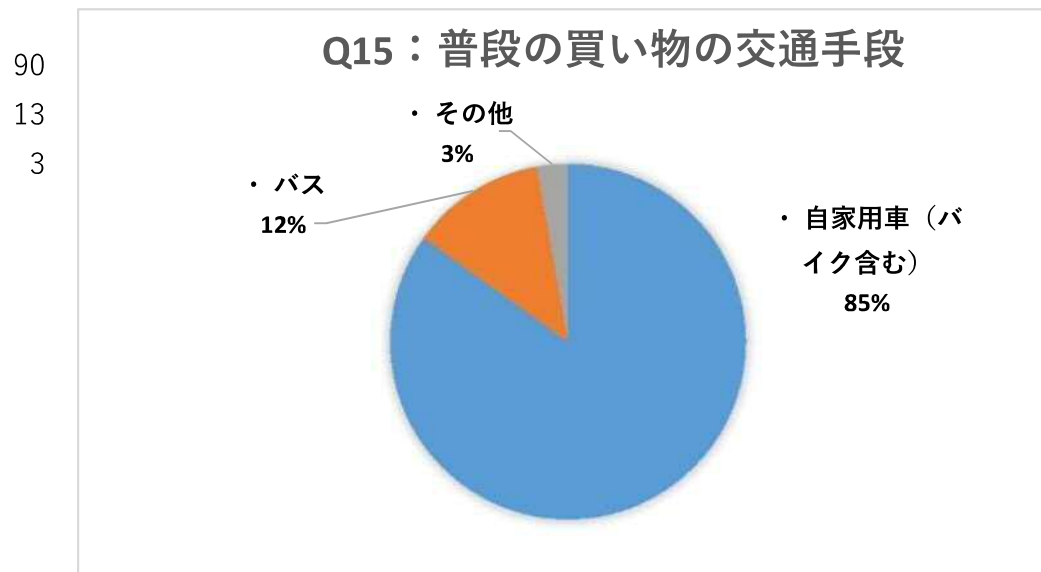
22  
65  
63





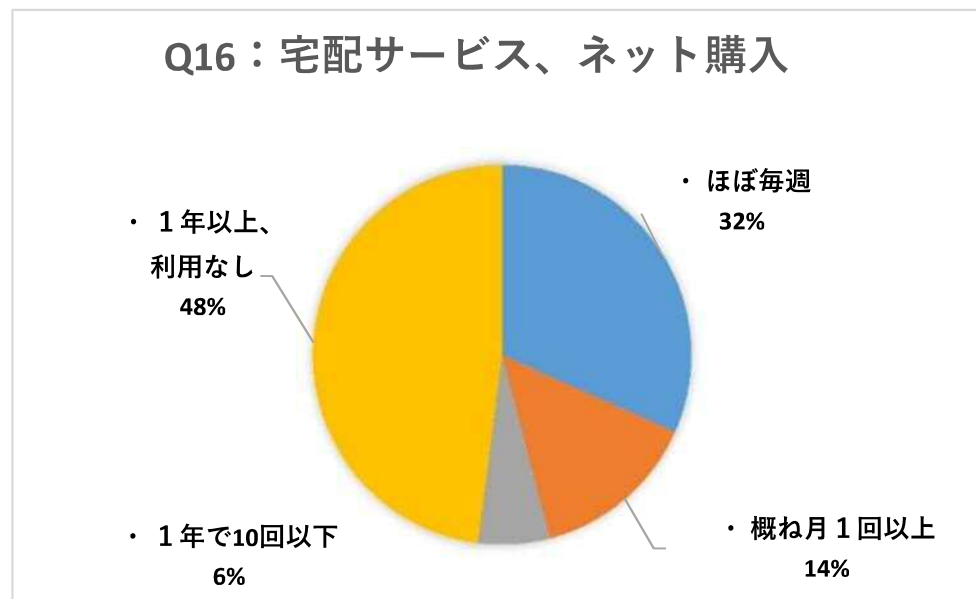
Q15：普段の買い物の際の、交通手段は何ですか。

- ・ 自家用車（バイク含む）
- ・ バス
- ・ その他



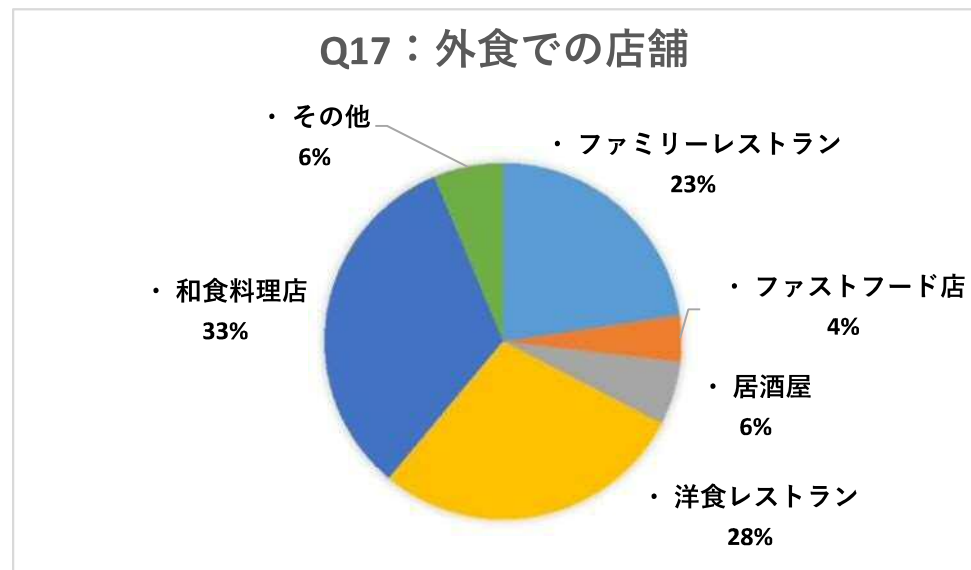
Q16：生鮮品等の宅配サービスや、インターネットでの購入を利用されていますか。

- ・ ほぼ毎週 31
- ・ 概ね月 1 回以上 14
- ・ 1 年で10回以下 6
- ・ 1 年以上、利用なし 47



Q17：普段、湘南国際村の外で外食される場合、どのような店舗を利用されますか。

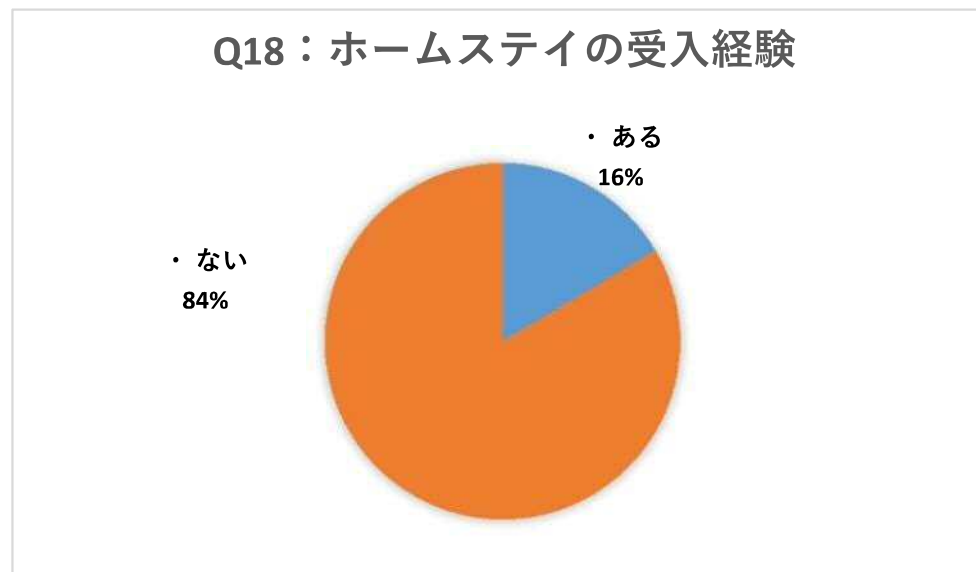
- ・ ファミリーレストラン 43
- ・ ファストフード店 8
- ・ 居酒屋 11
- ・ 洋食レストラン 54
- ・ 和食料理店 62
- ・ その他 12



Q18：ホームステイを受け入れたことがありますか。今後、受け入れが可能ですか。

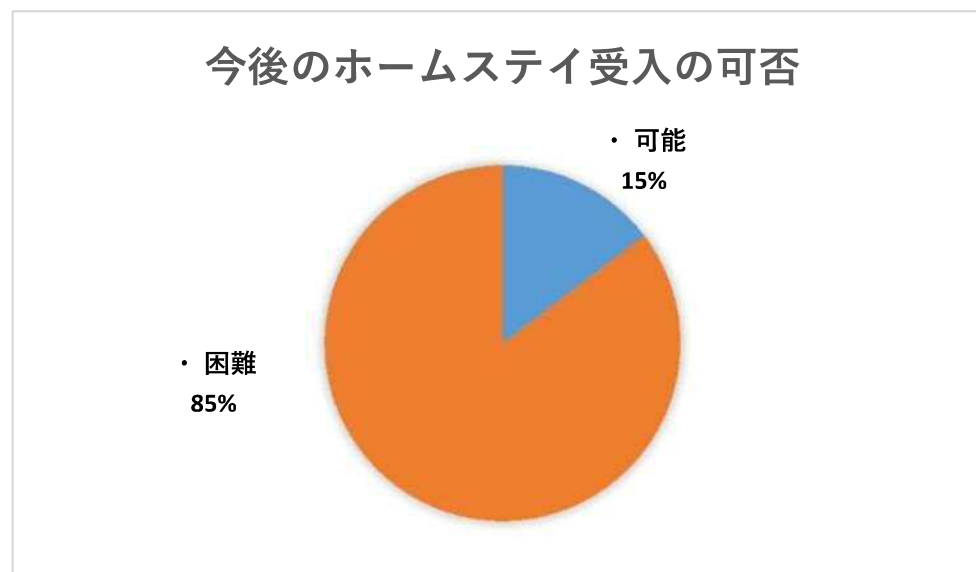
(これまで受け入れたことが)

- ・ ある 16
- ・ ない 81



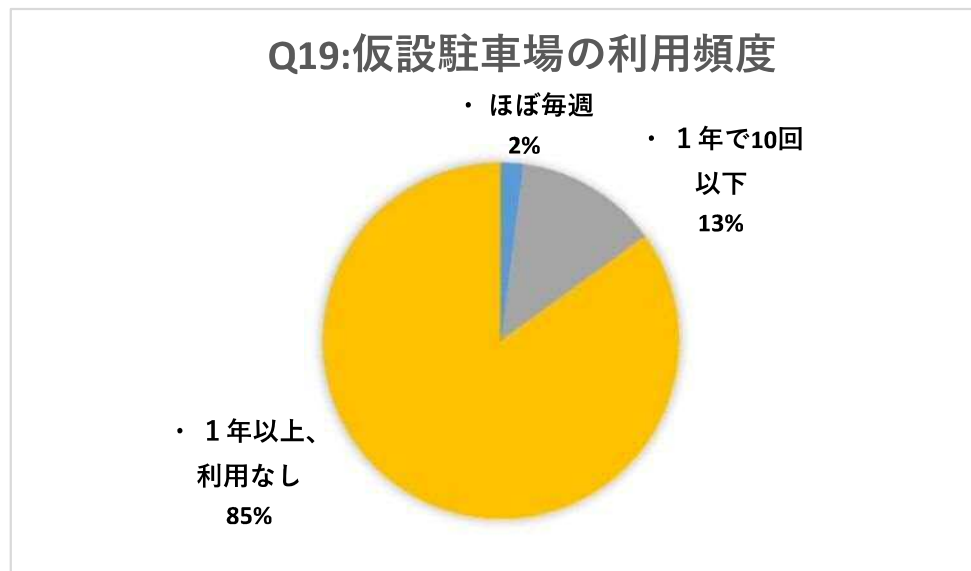
(今後、受け入れが)

- ・ 可能 12
- ・ 困難 70



Q19：「めぐりの森」の手前にある「仮設駐車場」を、どの程度使っていますか。

- ・ ほぼ毎週 2
- ・ 概ね月 1 回以上 0
- ・ 1 年で10回以下 13
- ・ 1 年以上、利用なし 85



Q20：10年後、20年後に、「このような湘南国際村になってほしい」というイメージがありますか。（自由意見）

■ 現状維持、今の自然・住環境を保ってほしい

- ・きれいな街並みときれいな空気のある場所であってほしい
- ・住宅地域の静けさは残しつつ、人が訪れ、働き、住む村になってほしい。その数はクリニックや飲食施設などの維持が可能な程度
- ・他の団地のような住宅地とは違った品のある住宅地を維持しつつ、これ以上住宅を増やすことなくあってほしい
- ・緑地化を変えないでほしい
- ・現在の住環境を維持してほしい。国際村に限った問題ではないが、住民の高齢化もあり、個々の住宅で問題が発生してくる可能性がある
- ・急激な少子高齢化や景気減速を考えれば、「こうなってほしい」という理想で新たな施設（商業、医療いずれも）の誘致、建設を行うことは、かえって10年後、20年後の管理不能を招くだけ。開村当初、住民に約束していた元町ユニオン存続が不可能となったり、住宅の景観制限が事実上規制されていない現実からも明らか。

- ・現状維持
- ・今と変わらぬ静かな住環境、自然
- ・今の豊かな自然環境が維持され多くの人々が訪れ、元気な声が飛び交う活性化されている場所
- ・現在の住環境が今後とも維持され、バス等の公共交通網が整備され、もう少し便利な場所になってほしい
- ・めぐりの森エリアを含め、これ以上の建物の建築は求めない。緑豊かで静かな環境が保たれることを望む。
- ・自然が多く、眺望がよく安全で静かな環境は維持してほしい

■ 終の棲家

- ・後期高齢者以上の老人でも、自助独居生活可能な安全な住宅地
- ・高齢者が「終の棲家」として暮らしていける住宅街（食材購入：スーパー誘致やコンビニ食材充実）（交通手段：スーパー巡回バス新規／1時間2本の逗子駅バス便）
- ・高齢者用の住宅や、福祉施設等ができればありがたい
- ・高齢化に伴って引っ越す人も多い。私も考えている。今後、医療施設の完備や有料特養施設等、交通手段も、買い物、公共設備が整えば、自然に恵まれた地を離れることなく永住したい
- ・商業施設、交通機関の早期充実。生活をしていく最低、最小限度のものが無い。高齢者の陸の孤島と化している
- ・終活のできるような街

## ■ 若い世代、広い世代

- ・若者（若い家族）に対する優遇措置が必要。保育園、小学校、アクセスの便
- ・広い世代が住む街
- ・若い人、子どもたちが集える場所に
- ・若い人が住んで楽しい村
- ・現役世代が住める環境になってほしい。特に義務教育を普通に受けられるサポートが必要
- ・例えば、長野県軽井沢にはISAKや風越学園のような新しい教育施設がある。葉山で唯一足りないのは、国際的な視点での小中高等教育環境。それを整えたい。結果的に地域全体が活性化し、神奈川のシンボルになる
- ・高齢者が抜けた後に、若い者が入居し、バランスのとれた年齢構成の街になってほしい
- ・子育て世帯も数多くいる村。お年寄りにとっては、終の棲家として過ごしていける村。若い世帯も、お年寄りの世帯も、住みやすい村。静謐な環境は、今のまま保ってほしい
- ・若者と年配者が共生できる村になってほしい
- ・もっと森が多く、静かな環境で子どもが、老人が安心して生活ができる街。誇りを持った街でいてほしい

## ■ 交通

- ・公共交通手段が唯一バスで、1時間に1本程度という状況では、他から人が訪れることはあまりないと思う。今の静かな生活環境を保ちつつ、より活発な活動が可能なように交通手段の充実がなされることを望む
- ・もっと逗子駅へのアクセスがよくなってほしい
- ・車での移動が困難になることを考慮し、バスでの移動が便利になるようにする
- ・10年後に生きていられるかどうか疑問。現在、歩行困難なのでバス停まで行かれず、自治会館のサークルにも参加できない。村内タクシーのようなシステムがあればもっと積極的に自治会間の催しに加われるのと思う
- ・①逗子、横須賀方面への渋滞のない道路整備、②逗子駅前ロータリーの利便性向上
- ・京急の電車を延長し、湘南国際村駅を作る
- ・車がなくても生活できる環境。バス本数増
- ・いびつな年齢構成の解消。このための条件の一つとして交通手段の改善は必須である
- ・交通の便をよくすれば人は集まる。高速道路ができることで、その地区が経済的に活性化している。まず人が行きやすい道路整備。京急は自己の開発した土地に力を入れるが、湘南国際村にはあまりに関心。三浦半島の唯一の交通機関であることを認識してもらいたい

## ■ 商業施設

- ・商業（飲食）インフラ充実（一般市民が手軽に余暇を過ごせる場所として人を呼ぶ）
- ・村内にスーパーマーケットが不可欠。村内に飲食店を増やす
- ・レストランの充実、ショッピングセンター設置
- ・住環境は素晴らしくて問題ないが、食と医（健康に関わる）に関して、手近で便利な施設を設けることが、この村を一層魅力的なものにする
- ・スーパーマーケット誘致
- ・大型スーパーマーケット、バスの増便、病院⇒住居民にとって日常生活の利便性向上
- ・もう少しにぎやかになってほしいと思います。大規模アウトレットモールなどあってもよいのでは

## ■ 健康・医療

- ・先進医療の発信、研究拠点としての開発
- ・少ない村人ではあるが、住む人が健康で便利で楽しめる住宅環境でありたい

## ■ まちづくり

- ・住所が湘南国際村でなく、湘南国際街、湘南国際通り、湘南国際町になってほしい
- ・水が臭いので、臭くない水の供給
- ・自然を生かし、アメリカの街づくりを見倣った規制のある未来都市を目指す（規制例：看板の大きさ、色、ゾーニング、セットバック等）
- ・閑静で調和のとれた住居地区と立地した企業施設とで湘南国際村憲章の理念実現に努め、本県が誇るモデル地域になってほしい
- ・IT活用（テレワーク、バーチャル事務所や学習施設）、自然エネルギー発電、自動運転、先端医療などの先進技術と自然の融合した、働き、学び、遊べるインタナショナル・ビレッジ。ITによる国際交流を強化
- ・①定住者が増えてほしい⇒スポーツ施設、病院、商業施設の誘致、②湘南国際村のブランド力向上
- ・「ここに住みたい」と思わせる環境、住宅整備と活発な地元活動
- ・高級住宅街のブランドを維持してほしい
- ・世界が注目するような素晴らしいコミュニティ再生

## ■ 国際交流

- ・利便性より自然環境と眺望のよさに魅せられた外国人居住者が増加し、村名にふさわしい国際的居住地になってほしい
- ・米軍関係者の定住を図ることにより、国際交流機能を強化する。⇒国と一体となって政策を進める
- ・国際的イベントを住民をあげて支援する村



・恵まれた気候、素晴らしい環境...山・海・緑に囲まれた自然、活発な自治会活動が行える人的資源...のもと、年間を通して国際交流の拠点となれるような街

・銘打ってあるように、欧米人を多く含む外国人が集う国際性を持ち、審美眼を満たす美観・静寂性を保つ、知的創造性が生まれる環境にあふれ、自由活発なアカデミックな評論言動が飛び交わされる、リベラルアーティスティックなビレッジであってほしい

・国際村の名に恥じない場所として活気のある街になってほしい

#### ■ スポーツ、レクリエーションなど

・「めぐりの森」を活用、自由レクリエーション域に活用がよい。あまり制限を加えない（過剰に制限する行政責任事故の心配は必要ない）。バードウォッチングルート開放、牧場経営（販売店）、サイクリングルート、散策ルート、ゴルフ打ちっ放し、模型飛行機・ドローン解放区

・自転車、マラソン大会等のイベント開催。スポーツ施設の充実

#### ■ 文化、芸術

・きれいな街というだけでなく、活発な活動が行われている街であってほしい。特に、文化、芸術面の活動を盛んにするとよいと思う

・芸術、美術の森

Q21：その他、湘南国際村全体について、何かご意見がありますか。（自由意見）

■ 自然・住環境

- ・環境は申し分なし
- ・自然を生かさない手はない（三浦半島でも特別に自然が残っているところ）
- ・自然豊かな環境。ドラマに出ている憧れの住環境（インフラの地中化、人工のフェンスがない、景観がよい）。グリーンパークから見る花火大会の開催。道路のアスファルト舗装が痛みだしているの、走行時の快適さがない。アスファルトの取り換えをお願いしたい
- ・この環境を気に入って入居してきた住民がほとんどであり、各個人が高齢化に伴う諸問題を何とか工夫しながら生活している感じである

■ 近隣関係・植栽・防犯・ゴミ

- ・回覧板はポストに入れるのではなく、できるだけ手渡しで、インターホンを押して渡してほしい。どんな方が住んでられるのか、皆目分からない
- ・「安全で美しい景観都市」を維持するための自治会住民の意識改善（相互の助け合い（よい隣近所）、防災＆防犯）
- ・緑地協定、地区計画で緑地整備を規定しているが、住民の中には住宅の植栽の手入れを全くしない迷惑住民が多い。管理規定を設置して良好な自然環境の維持を図るべきである
- ・県警の駐在所の設置希望
- ・訪問人口増加はよいが、ごみ投棄の強力な防止策をお願いしたい。通過道路周辺に多い
- ・年に数回、シルバー人材センターの方々によるツツジの刈込等、行われているが、その際、雑草の根までは取り切れないようで、すぐに雑草だらけになってしまい、残念。また、住人宅の木が伸び放題のところもありますので、迷惑している
- ・①つつじが丘の整備、ツツジの他の花も増やし、一年中、花を楽しめる丘にしてほしい。②道路わきの植木の刈込み、もう少し頻繁にやってほしい
- ・最近、黄金坂橋バスストップから国際村方向へ300～500m付近に、ごみを投棄する者がある。清掃も不行き届きのため、国際村のイメージをおとめている
- ・競技用自転車、バイクの我が物顔の走行を禁止！ 今に事故が起こる。

■ 終の棲家

- ・一人暮らしになった時、車の免許を返上したいとき、「歩いて生活圏」へ転居せざるを得ないのかなと、思考・検討しているこの頃である

■ 若い世代、広い世代

- ・このままではゴーストタウン化してしまうので、若い方々が住んでみたいと思うようなインフラの改善を早期に行う必要を感じる
- ・ニュータウンでよくあることとして、一度に入居した狭い世代が、高齢化した街を作る。入居は少しずつ幅をもって行ってほしい
- ・生活に不便なく、便利な村に。各種学校（幼稚園）と高齢者との交流など

・開発から年月が経過し、過疎化しているように感じる。病院、商業施設が充実すれば高齢者層も安心して暮らすことができるし、若い世代も住みやすく、定住者も増加すると思う。現段階では残念ながら緑は多いが寂しい街というイメージである

#### ■ 交流人口の増加

- ・三浦半島観光の宿泊拠点となり得るので、国際村センターとロフォス湘南の宿泊機能をアピールする。ロフォスは営利企業ではないので相応の制約はあるだろうが、一般宿泊者数に上限を設定するなどすれば、活路はあるのではないか
- ・開村後20余年が経過し、県や市の財政や人口減少、村民の高齢化や米軍基地職員の賃貸物件増加など、国際村の現状は、もはや当初の理念を維持・拡充させるような環境にはなっていない。民間投資を呼び込んで一時的に活性化したように見えても、中長期にそれが維持できると期待するのはあまりに楽天的。植栽の整備（ツツジなどほとんど咲かない）や清掃など、地道な環境整備に予算を向けることが、結局は来訪客増加につながる近道。
- ・国内外を問わず多くの人々が訪れたい、魅力ある環境を作ることが必要。自然環境の保全、商業、飲食施設の充実の適切なバランスに留意。人が集まれば活性化していく。交通機関、駐車場の施設の充実も必要
- ・めぐりの森の中に水道、トイレ、散策路など利用しやすい環境の整備

#### ■ まちづくり

- ・20周年、30周年といった記念行事を行って、最初の理想、精神をもう一度思い出す機会があれば
  - ・環境は守りつつ、もっと自家用車以外の交通手段の発達した、若者や海外からの客が集まる都会の田舎風の村にしたい。大学院大学をはじめとした諸研修施設と村民との交流、活用を進めてほしい
  - ・住環境の景観維持にはポリシーが欠かせない。特に住居地区では統一感が求められる。現状は外壁の色彩などに雰囲気を感じられない。
  - ・自然と人工美の融合による、環境変化・災害に強く、国籍や性別、年齢差等をこえた人々が生き生きと明るく楽しく集える、大規模コミュニティパークを目標に、新しい村づくりをお願いしたい。よろしく願います！
- ・アカデミックさ、エキゾチックさ、高級感、国際性、芸術性と、それらを環境面から担保できる静けさ、景観、落ち着いたムードを更に充実させて、富裕層にお金を落としてもらえる、富裕層のニーズを満たせる街づくりを継続していくとよいと思われる。ブリティッシュヒルズに行かなくても、そんな学生研修が体験できる街を作っていくなど、まだチャンスはあるだろう

#### ■ 交通

- ・佐島、市民病院方面への行き来が非常に不便。バスの路線の一部変更を強く希望
- ・バスの本数を増やしてほしい！
- ・乗り物が不便である（勤め人、子ども、年よりに対し）。1時間に3～4回のバスがあるとよい。逗子からのバスも少ないので、来客も不便を感じている。また、横須賀にも出にくい

## ■ 商業施設

- ・買い物不便。今は生協を利用している。週1回

## ■ 健康・医療

- ・福祉・医療の充実
- ・HKCCと連携。食堂の活用。当初あったhpcへの近道の再開。ゴルフは年寄りの健康維持に最適だが、練習場に行くには回り道が長く、車が危険
- ・新燃料・共用システム・村内外巡回ルート、会員システム（一部住民（受益者）負担）等、自己の車を持たずとも、また、少々体力が落ちても、行動できる、健康寿命を伸ばすための実証実験実施地とし、各機関の参画を促す。総合先端福祉特区を提案する

## ■ 村の経緯、活性化の検討

①三井不動産が20年前に住居購入説明会で説明した計画を信じて購入した。住民に対して約束を守ってほしい。（裏切られた気持ちを持っている）、②県にも責任があると思う。アンケートを実施するならいろいろな商業施設を呼んでほしい。③横浜銀行のATMをセンターに復活してほしい。（入居した時、逗子支店の口座を強制的に設定させられた。経営改善したのだから）郵便局のATMも（コンビニでは手数料とられる）、④フリーマーケットの復活（土日がにぎやかになる。多くの人があるから）、⑤アンケートの結果について報告してほしい（村の人の意見を知りたいから）

・毎10年ごとに湘南国際村の活性化の検討がされているようだ。これは評価する。問題は「有識者」or「専門家」なる人。どの分野での有識者であり、専門家なのか。地元のことから分らず、住んだ経験もない人がなぜ有識者であり専門家なのか、理解できない。地元の人意見を聞く耳を持ってほしい。県が一番先に地元にもっていった土地を手放した。この矛盾はなんだろうか

- ・三浦半島全体の魅力向上の一つとしての国際村の役割も大切なピースになるはず。「キラリと光る」国際村になるべく、関連する機関、住民等の理解と協力を希望

## ■ 国際交流

・横須賀市で出している「ゴミ回収システム」のパンフは英語の説明が不十分で外国人居住者には分かりづらく、米軍基地勤務者は家庭ごみを職場のベースに持って行く方が多いようだ。日本ほど分別方法のうまい国は少ないのでは。細部の英文マニュアルを作っていただきたい

## ■ 文化・芸術

- ・クラシックカーの拠点ができようだが、そういった文化的観点で発展性のあるイベントをもっと誘致した方がよい。すでに自転車愛好家の間ではメッカ的な存在になっていると聞く。文化やスポーツ、芸術など、知的関心層が集まる場所にしていきたい
- ・野音フェスなどでの活用や、JAZZ、クラシック系

■ その他

①ドローンで宅配サービス、②リタイヤ後の方々の有効活用

・国際村センターのプールを開放してほしい

・業務施設との連携（業務施設からの「カフェ・インテグラル」の提供等）に大きな魅力を感じている。さらなる頻度の向上、内容の充実、食堂の開放（昼食）を望む